

好業績とPBRが魅力

中部飼料

第3四半期（10-12月）決算で上方修正する企業が目立っている。配合飼料大手の中部飼料も2月1日の決算発表を前に、注目されている銘柄のひとつだ。営業・経常

企業価値検索サービス ユーレット アクセス上昇ランキング

（1月24～30日）

利益ともに10年3月期の通期予想が42億円と、前年比約65%の増益を見込む。主原料のトウモロコシ価格が米国主産地の長雨による作付けの遅れから上昇傾向にあったものの、販売量の増加や原材料の評価損が発生しなかったこと、さらに好調なペットフード需要に支えられたことによる。

こうした好業績が好感されて株価を押し上げ、09年12月21日に923円の年初来高値をつける

	銘柄	取引所	株価(円)
1	日本航空	東証1部	1
2	任天堂	東証1部	25300
3	三菱商事	東証1部	2187
4	東芝	東証1部	497
5	武富士	東証1部	431
6	トヨタ自動車	東証1部	3490
7	凸版印刷	東証1部	790
8	鹿島	東証1部	189
9	中部飼料	東証1部	832
10	東洋製缶	東証1部	1269

*1月29日終値。<http://www.ullet.com>と、今年に入っても800円台の高値圏で推移している。PBR（株価純資産倍率）が0.71倍という低さも、外国人投資家などの買いを呼んでいる。

日刊ゲンダイ

AB統合版

ユーレット 上場企業4000社の決算書を複数年にわたりのデータベース化したサイト。売上高や営業CFなど、さまざまな角度から企業の経営を分析し、ワンクリックで他社と比較できる。経営方針の転換や経営リスクの高まりなど、市場が注目する銘柄のアクセスが増える傾向がある。

<日刊>第10018号

2月2日(火)

2010年2月1日発行